平成 29 年度事業報告書

平成 29 年 4 月 1 日から平成 30 年 3 月 31 日まで

認定特定非営利活動法人　滋賀いのちの電話

「事業の成果」

「いのちの電話」の使命は自殺を予防することです。一人一人のいのちを大切にするという観点から、様々な悩みや不安に直面し生きる勇気を失いつつある人に、電話を通して心を通わせ辛く苦しい思いを話すことによって、自分自身を見つめ直し、その人が元々持っている隠れた生きる力を見いだしていただき、自分の力で生き抜いていく勇気を持っていただけるよう支援することが電話活動の趣旨です。

相談活動が充実した活動になるためには、相談活動を支える人材の養成と、さらに社会が自殺予防に大きな関心をもち、自殺をより少なくするための啓発活動を充実し取り組んでいます。以下は平成 29 年度の事業成果について報告します。

1.　電話相談活動

(1) 相談体制　(電話機: 通常用　2台、フリーダイヤル用　1台)

1).通常:　相談曜日;　金曜日、土曜日、日曜日、相談時間;　10時から22時 (12時間)

2).フリーダイヤル (FD):　相談日; 毎月10日、　相談時間;　10時から22時 (12時間)

(2) 相談員数

・認定相談員数　78名 (男17名、女61名)

・実働相談員数　36名 (男13名・女23名)

・実習生　　10期生　7名 (男2名、女5名)

【参考:2018年4月7日に5名 (男1名、女4名) 認定、男性1名;11期生に編入、女性1名;3月辞退】

・養成講座受講　11期生　　8名 (男0名、女8名)

【参考:11期生; 2018年6月から実習　9名 (男1名、女8名)】

(3) 相談受信状況 (2017年1月～12月)

1) 相談件数 3747件 (男1631件 44%、女2116件 56%) 内自殺傾向481件12.8% (男234件、女247件)

通常　3531件 (男1539件 44%、女1992件 56%) 内自殺傾向412件11.7% (男203件、女209件)

FD　　216件 (男 92件 43%、女 124件 57%) 内自殺傾向 69件31.9% (男 31件、女 38件)

【参考:開局後累計　32975件 (男16046件・女16929件)　　(2008年8月から2017年12月末)】

【参考:全国総相談件数 (連盟資料、49センター)

660791件 (男332362件、女328429件)　内自殺傾向73561件11.1% (男32866件、女40695件)

通常630502件 (男315775件、女314727件) 内自殺傾向66026件10.4% (男28968件、女37058件)

FD 30289件 (男16587件、女13702件) 内自殺傾向7535件24.9% (男3898件、女3637件)　　】

2) 相談時間数　1830時間43分　　(男595時間52分 33%、女1234時間51分 67%)

通常　1737時間57分　　(男567時間6分 33%、　女1170時間51分 67%)

FD　　92時間46分　　(男28時間46分 31%、　女64時間0分 69%)

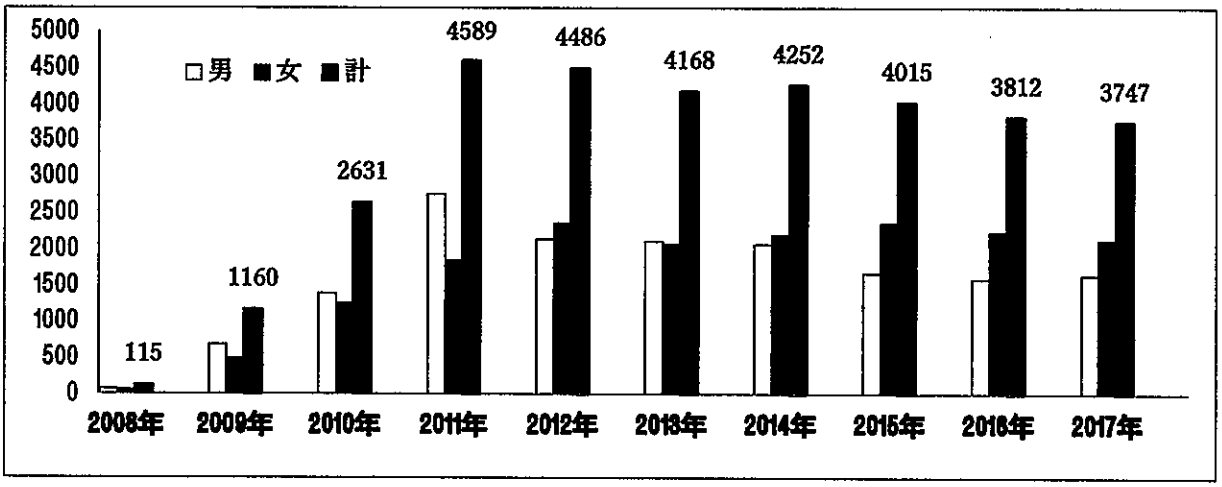
3) 平均相談時間数　29.3分　(男21.9分、女35分)

通常　29.5分 (男22.1分、女35.3分)

FD　　25.8分 (男18.8分、女31分)

4）受信内容　グラフ

2008年から2017年の総受信件数（通常+FD）

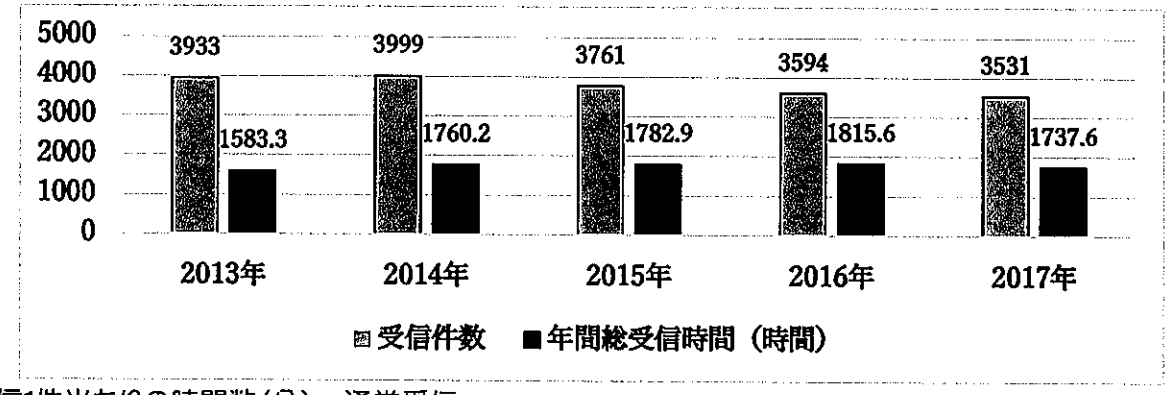


受信数（2017年）

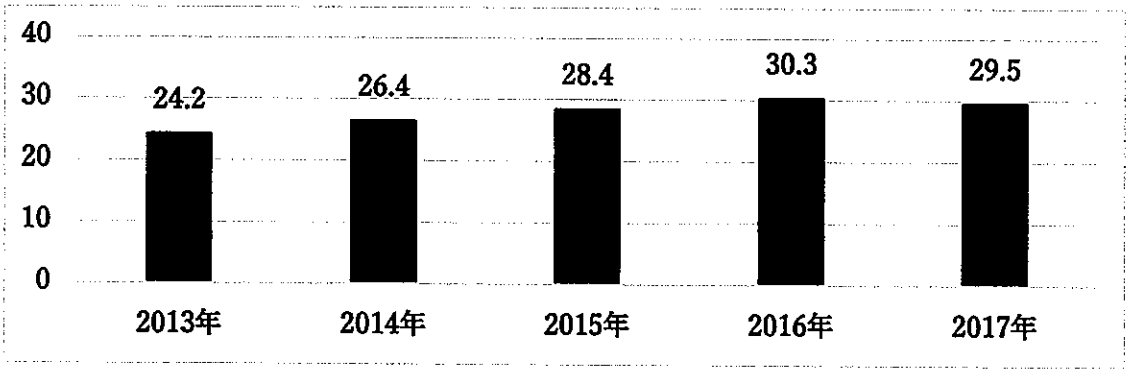
通常	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
男	97	101	130	142	127	148	145	134	132	126	123	134	1539
女	125	149	185	178	187	168	227	173	169	151	132	148	1992
計	222	250	315	320	314	316	372	307	301	277	255	282	3531

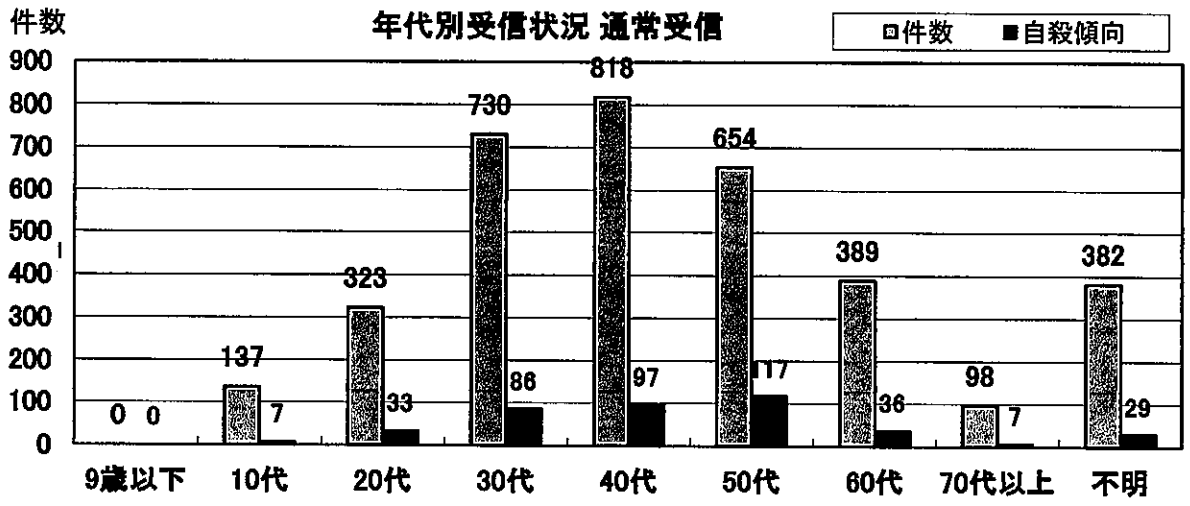
FD	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
男	5	12	11	10	5	10	9	9	4	8	8	1	92
女	4	8	10	8	8	18	12	13	5	15	12	11	124
計	9	20	21	18	13	28	21	22	9	23	20	12	216

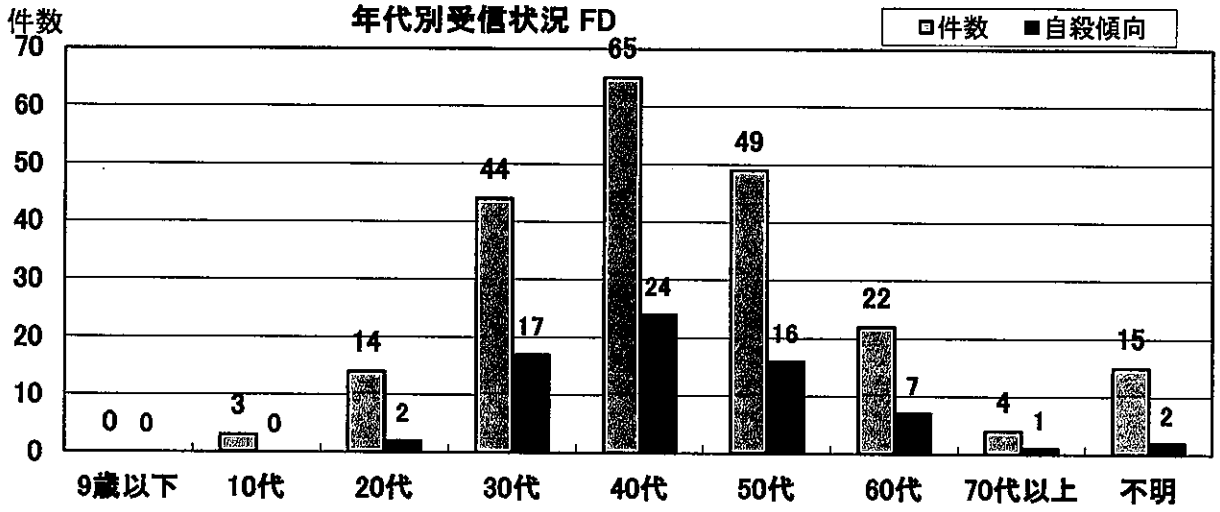
受信件数と受信時間の関係（通常受信）

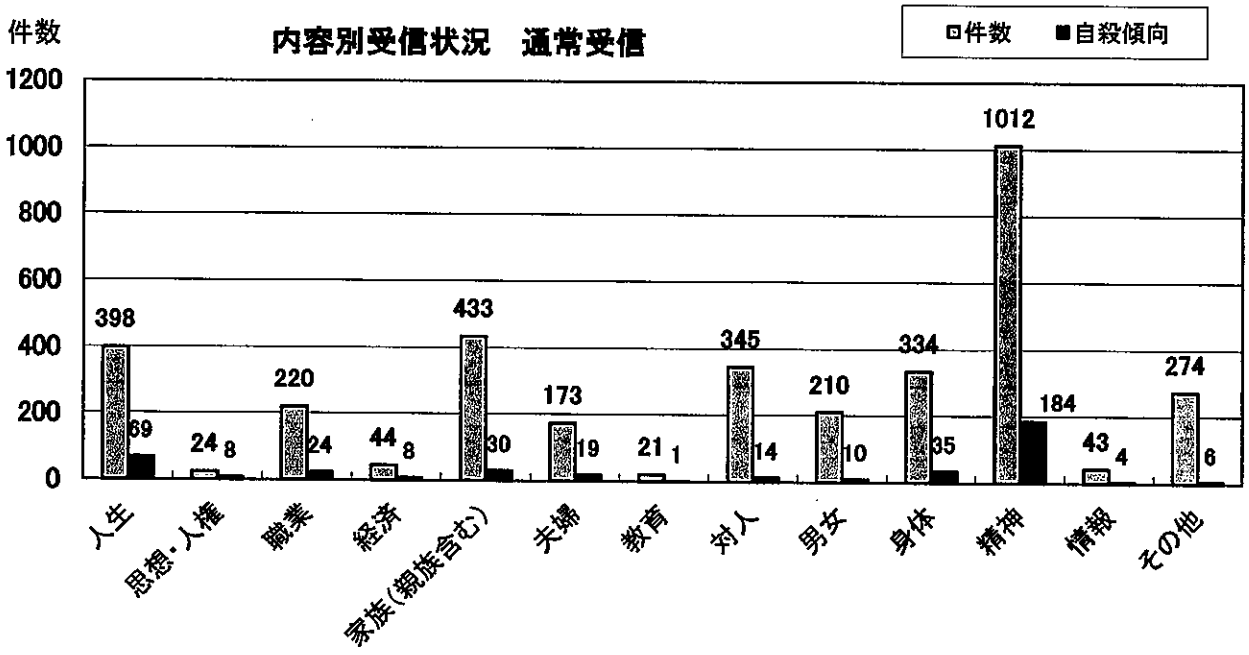


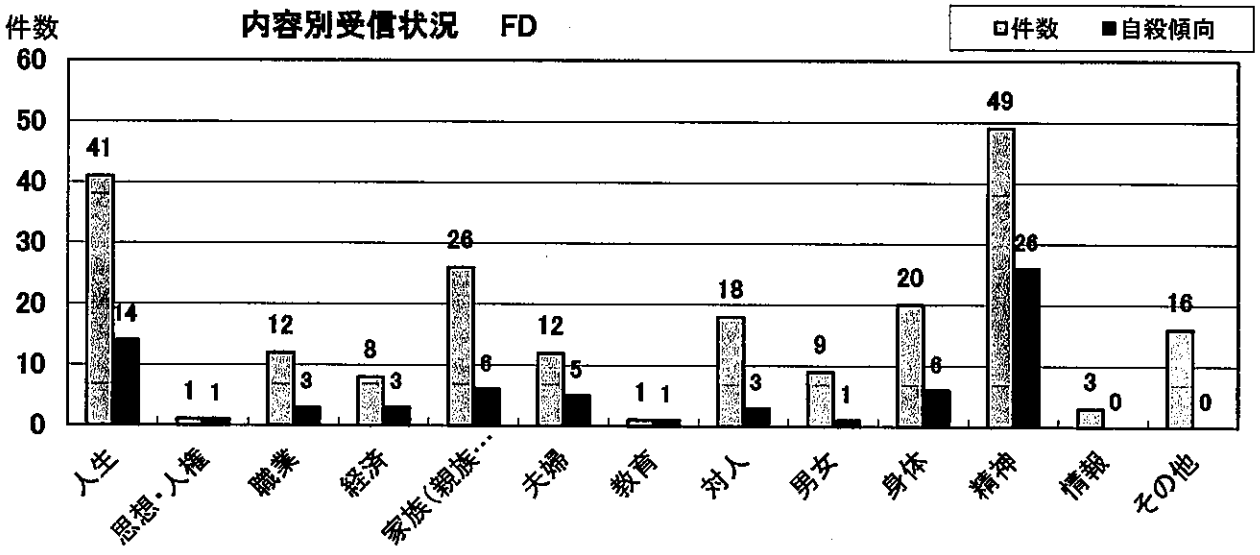
受信1件当たりの時間数（分）　通常受信

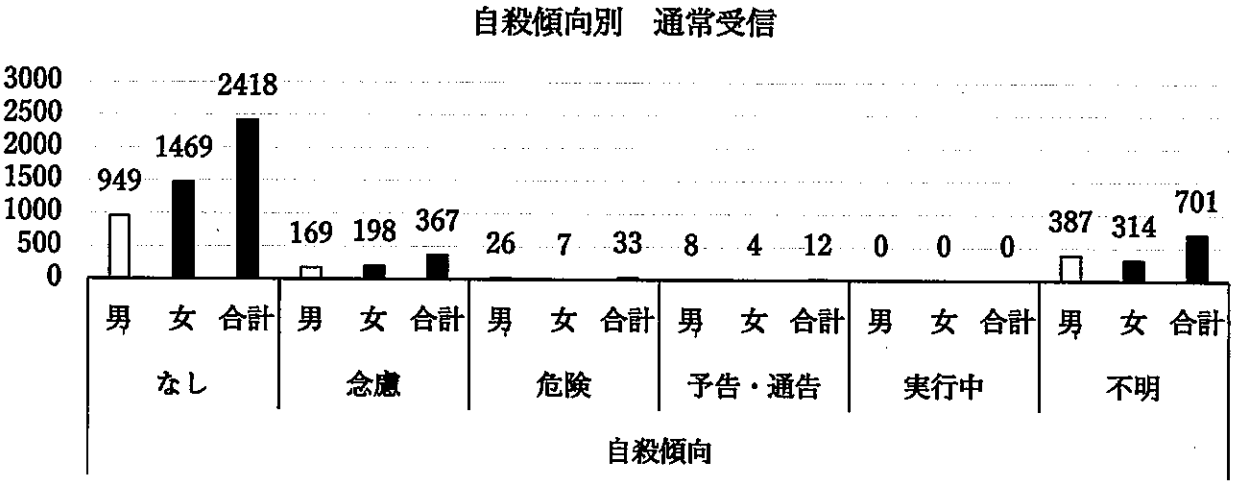


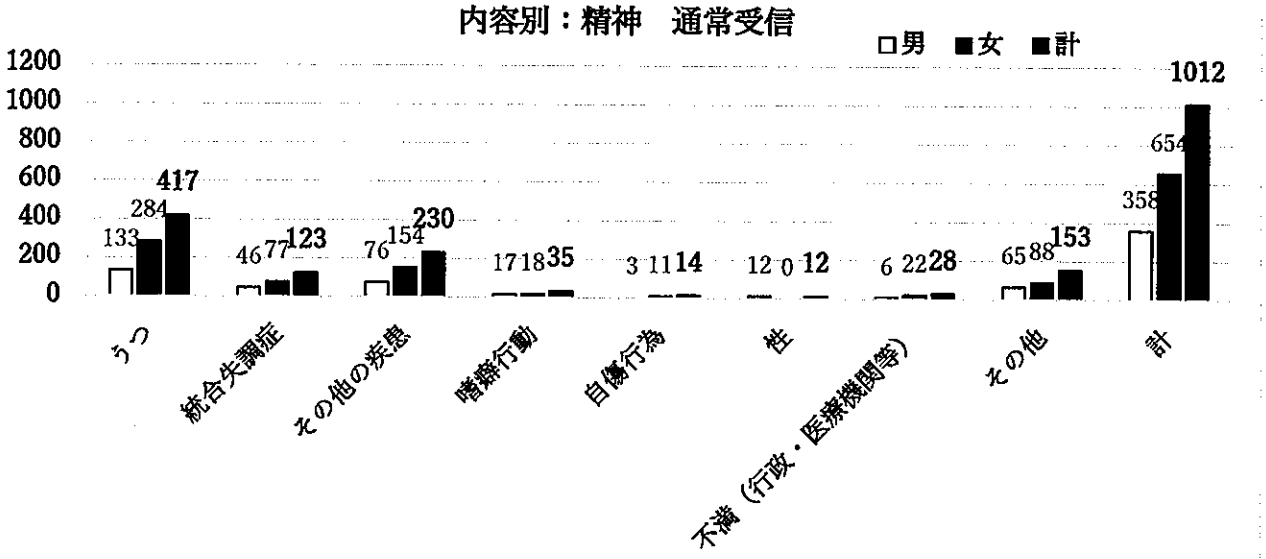

件数
年代別受信状況 通常受信
件数
自殺傾向
900
800
700
600
500
400
300
200
100
0
0 0
137
7
323
33
730
86
818
97
654
117
389
36
98
7
382
29
9歳以下
10代
20代
30代
40代
50代
60代
70代以上
不明

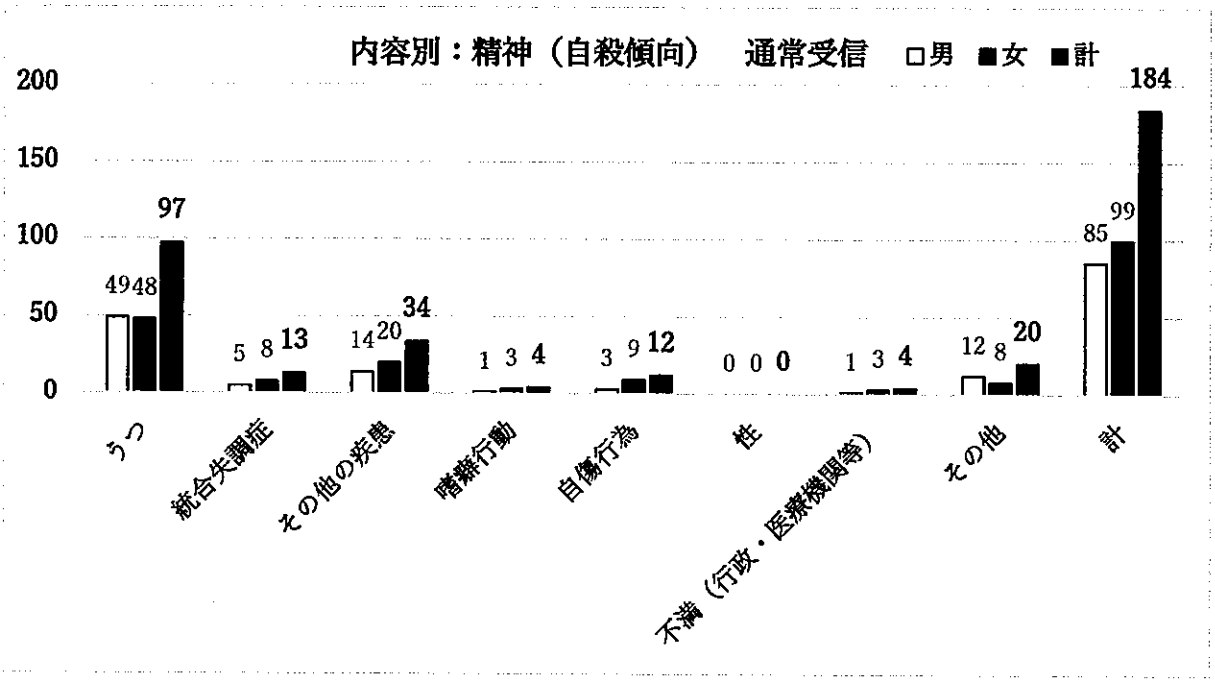

件数
年代別受信状況 FD
件数
自殺傾向
70
60
50
40
30
20
10
0
0 0
3
0
14
2
44
17
65
24
49
16
22
7
4
1
15
2
9歳以下
10代
20代
30代
40代
50代
60代
70代以上
不明

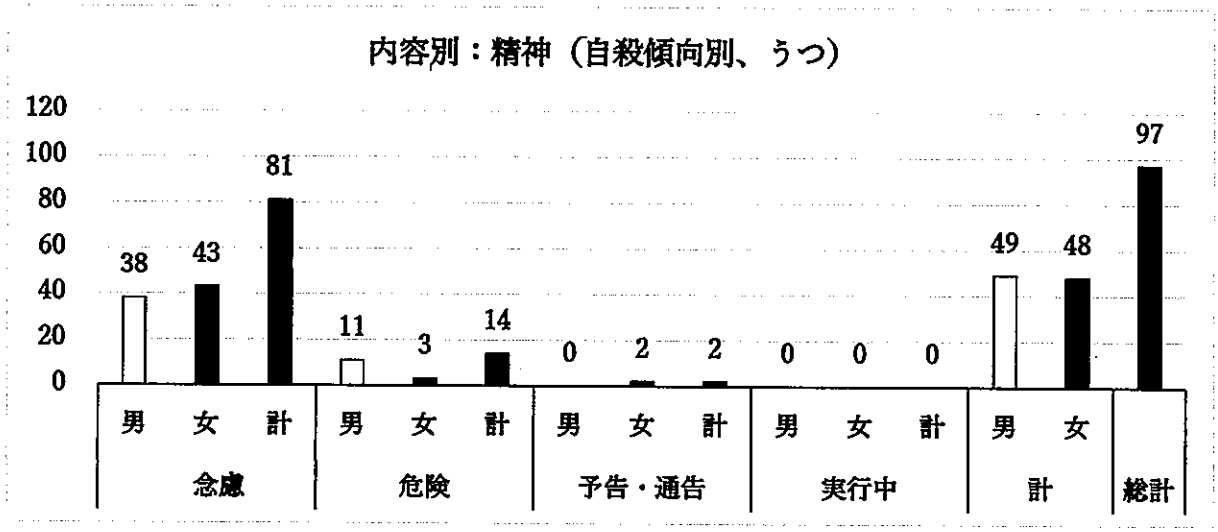

件数
内容別受信状況　通常受信
件数
自殺傾向
1200
1000
800
600
400
200
0
398
69
24
8
220
24
44
8
433
30
173
19
21
1
345
14
210
10
334
35
1012
184
43
4
274
6
人生
思想・人権
職業
経済
家族(親族含む)
夫婦
教育
対人
男女
身体
精神
情報
その他

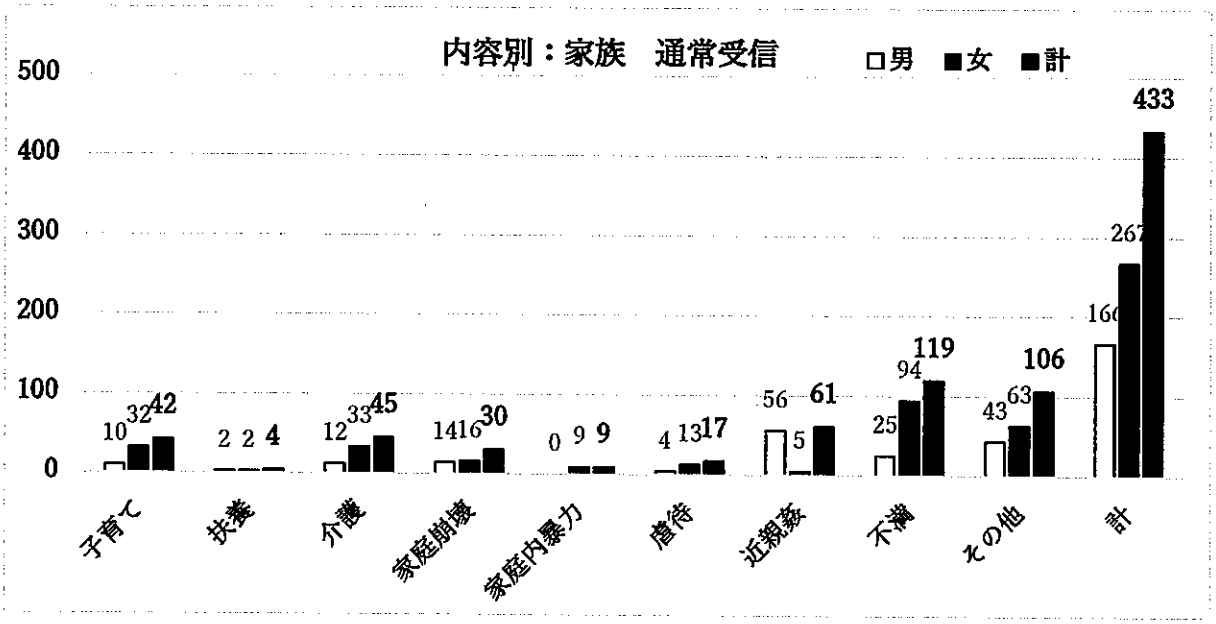

件数
内容別受信状況　FD
□件数　■自殺傾向
60
50
40
30
20
10
0
41
14
1
1
12
3
8
3
26
6
12
5
1
1
18
3
9
1
20
6
49
26
3
0
16
0
人生
思想・人権
職業
経済
家族(親族…
夫婦
教育
対人
男女
身体
精神
情報
その他

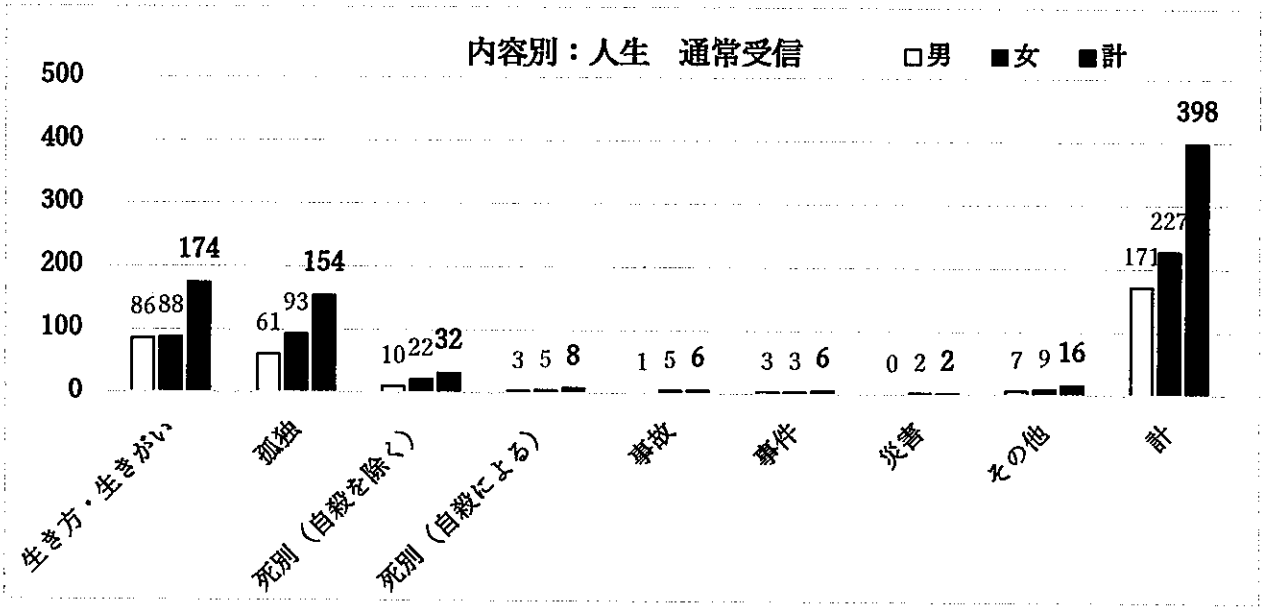

自殺傾向別　通常受信
3000
2500
2000
1500
1000
500
0
949
1469
2418
169
198
367
26
7
33
8
4
12
0
0
0
387
314
701
男
女
合計
なし
念慮
危険
予告・通告
実行中
不明
自殺傾向

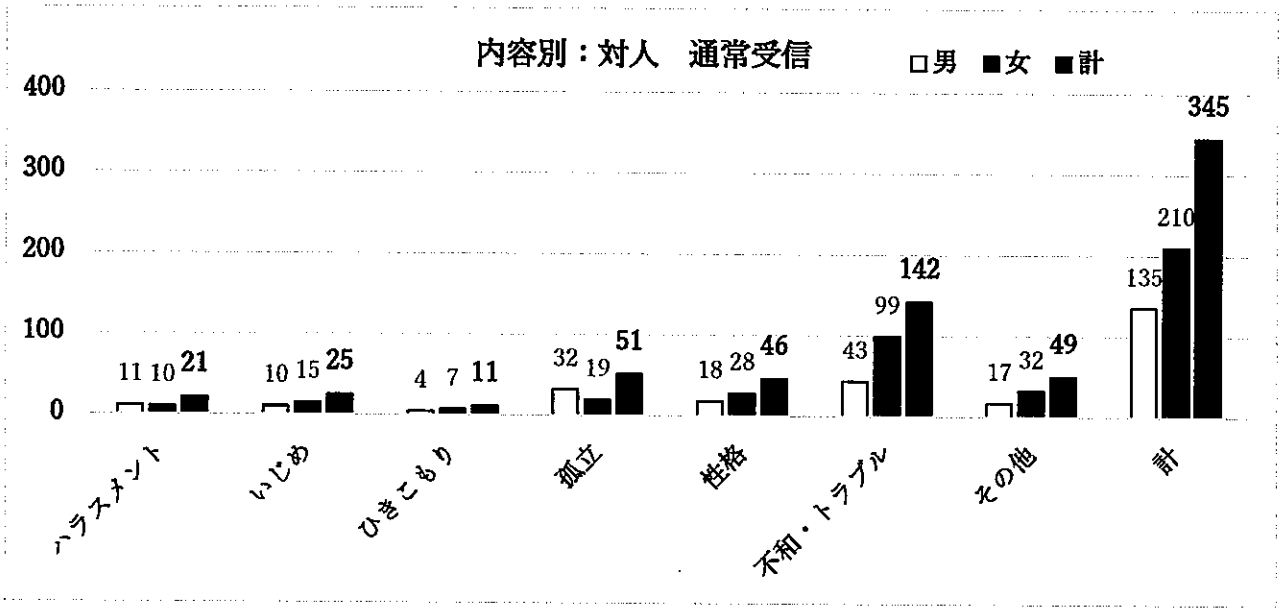

内容別：精神　通常受信
□男　■女　■計
1200
1000
800
600
400
200
0
133
284
417
46
77
123
76
154
230
17
18
35
3
11
14
12
0
12
6
22
28
65
88
153
358
654
1012
うつ
統合失調症
その他の疾患
嗜癖行動
自傷行為
性
不満（行政・医療機関等）
その他
計

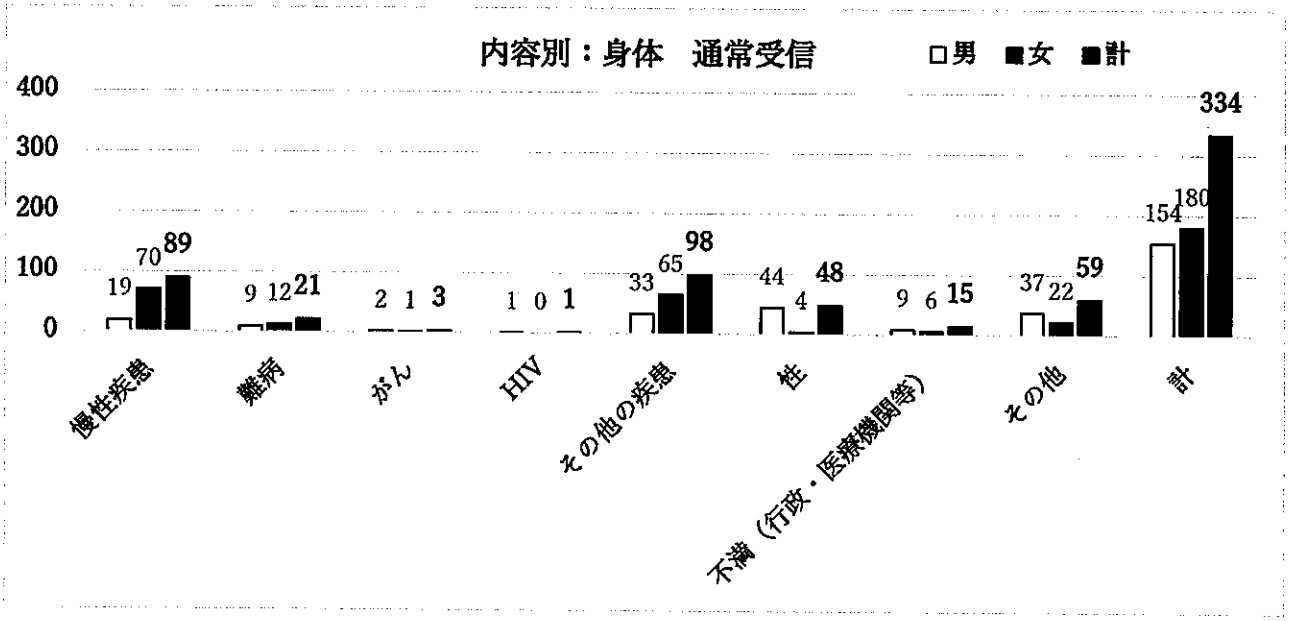

内容別：精神（自殺傾向）　通常受信　□男　■女　■計
200
150
100
50
0
49 48 97
5 8 13
14 20 34
1 3 4
3 9 12
0 0 0
1 3 4
12 8 20
85 99 184
うつ
統合失調症
その他の疾患
嗜癖行動
自傷行為
性
不満（行政・医療機関等）
その他
計


内容別：精神（自殺傾向別、うつ）
120
100
80
60
40
20
0
38 43 81
11 3 14
0 2 2
0 0 0
49 48 97
男 女 計
念慮
危険
予告・通告
実行中
計
総計


内容別：家族　通常受信　□男　■女　■計
500
400
300
200
100
0
10 32 42
2 2 4
12 33 45
14 16 30
0 9 9
4 13 17
56 5 61
25 94 119
43 63 106
160 267 433
子育て
扶養
介護
家庭崩壊
家庭内暴力
虐待
近親殺
不満
その他
計


内容別：人生　通常受信
□男　■女　■計
500
400
300
200
100
0
86 88 174
61 93 154
10 22 32
3 5 8
1 5 6
3 3 6
0 2 2
7 9 16
171 227 398
生き方・生きがい
孤独
死別（自殺を除く）
死別（自殺による）
事故
事件
災害
その他
計


内容別：対人　通常受信
□男　■女　■計
400
300
200
100
0
11 10 21
10 15 25
4 7 11
32 19 51
18 28 46
43 99 142
17 32 49
135 210 345
ハラスメント
いじめ
ひきこもり
孤立
性格
不和・トラブル
その他
計


内容別：身体　通常受信
□男　■女　■計
400
300
200
100
0
19 70 89
9 12 21
2 1 3
1 0 1
33 65 98
44 4 48
9 6 15
37 22 59
154 180 334
慢性疾患
難病
がん
HIV
その他の疾患
性
不満（行政・医療機関等）
その他
計

2. 電話相談員の研修

(1)継続研修

グループ研修(年12回、2017年4月から2018年3月)

すべての相談員が3グループに分かれ、事例検討、個々の対応の振り返り、相互サポートなどについて研修を行った。

O先生グループ:

開催日;原則第1土曜日、時間;10時から12時、メンバー;13名

A先生グループ

開催日;原則第1日曜日、時間;10時から12時、メンバー;11名

S先生グループ

開催日;原則第3日曜日、時間;10時から12時、メンバー;12名

(2)個人SVの実施(奇数期生が対象:24名;1期生3名、3期生6名、5期生1名、7期生4名、9期生10名、)

実施者数: 18名 (男7名、女11名) 75%

(3)京都いのちの電話・滋賀いのちの電話合同体験学習会

日時: 5月13日、13時から17時、

講師: 日高正宏先生(京都いのちの電話運営委員長)、

会場: ピアザ淡海305号室

内容: 「電話応答の活性化」〈箱庭・絵画表現から電話応答の活性化を引き出す〉

参加者: 京都いのちの電話 11 名、 滋賀いのちの電話 13 名、 スタッフ;5 名

(4)いのちの電話相談員全国研修会

2017年度;実施されなかった

(5)フリーダイヤル研修

日時: 2018年1月28日、13時30分から15時50分

講師: 後庵正治先生 (東京いのちの電話一期 ・ 1971年から2014年、NPO法人P.L.A理事長)

場所: 南草津市民交流プラザ 中会議室

テーマ:「ボランティアのこころといのちの電話」

参加者数: 21名

3.電話相談員の養成

(1)9期生(開講日:2015年10月4日、受講生;15名(男7名、女8名))

認定の通知:2017年3月19日付けで郵送

認定式: 2017年4月1日(土曜日)、 場所;滋賀県立栗東体育館2階会議室、

認定者: 11名 (男5名、 女6名)

(2)10期生

開講日:2016年10月9日 受講生;11名(男3名、女8名)

後期養成講座;2017年4月～2018年3月、 受講生;8名(男2名、女6名)

座学;月1回(4月から7月)、直前研修;4月23日、実習開始;5月

男1名;多忙のため2017年12月で休止、2018年4月から11期生に編入

面接＆認定会議: 2018年3月18日、 場所;県立栗東体育館会議室

認定の通知:2018年3月18日付けで郵送(電話相談員登録誓約届同封)

認定式: 2018年4月7日(土曜日)、 場所;滋賀県立栗東体育館2階会議室、

認定者: 5名 (男1名、 女4名)

(3)11期生

開講日:2017年10月8日 受講生;10名(男1名、女9名)

前期2017年10月～2018年3月:座学;月2回(第2・4日曜日、12月のみ1回)、【男性1名;11月7日辞退】

一泊研修;11月11日13時～12日15時30分(スタッフ;8名参加)

場所;KKRホテル びわこ(JR唐崎駅、国家公務員共済組合連合会)

出席;7名(欠席;女2名) 【女性1名2018年1月辞退】

（後期養成講座（2018年4月～2019年3月）　受講生:9名（男1名、女8名）
直前研修:2018年4月22日、5月13日（事務所にて）
6月から実習開始（電話実習とグループSVの実施）
（4）12期生
【参考;12期生募集開始（2018年10月14日に開講）、一泊研修;11月10日11日】

4. 電話相談員表彰

相談時間数に応じた表彰
表彰日:　9期生認定式時に実施　2017年4月1日（土曜日）、　場所;滋賀県立栗東体育館2階会議室、
500時間表彰;　7名、　1000時間表彰;　1名、　1500時間表彰;　1名
2018年度から　継続年数表彰に変更
表彰:「電話相談員継続年数」でおこなう。（休止期間があれば除く）
表彰年度:3年、5年、10年、15年、20年（これからなる人が対象）
担当時間:毎年4月に配布している個人へのお知らせにておこなう。
時間は、実相談時間数（年と累計）とする。（2012 年からのデータを使用）
【2018年4月7日認定式にて表彰:
3年継続表彰;　7期生　3名、　5年継続表彰;　5期生　1名】

5. 管理・運営等

（1）理事会・総会の開催
第1回理事会・定例総会:6月11日（日曜日）、場所;滋賀県立栗東体育館2階会議室
（事業報告、事業会計収支決算報告、監査報告、事業計画、事業収支予算、定款の変更）
第2回理事会:6月25日（日曜日）、場所;事務所
（役員の選任、理事長及び理事長代理の互選）
臨時理事会:2018年1月28日（日曜日）、場所:草津市民交流プラザ小会議室5
（相談員の守秘義務違反に対する処分について）
理事会・書面表決実施:2018年3月6日
（認定特定非営利活動法人の申請）
（2）運営委員会（原則月1回開催、第3日曜日、12時30分から、事務所）
開催結果:2017年4月23日（出席;5名）、　6月4日（出席;5名）、　7月16日（出席;4名）
8月20日（出席;7名）、　9月24日（出席;4名）、　10月15日（出席;5名）
12月17日（出席;7名）
2018年1月21日（出席;7名）、　2月18日（出席;6名）、　3月18日（出席;6名）
（3）研修委員会
下記の内容を必要に応じて実施
・継続研修:　継続研修のグループ分け、　講師依頼、
・養成講座:　内容・日程、講師依頼、配布資料の作成、一泊研修の内容・実施、実習及びSV
実習生へのフォロー;　研修スタッフとして3名実施（2018年5月から実施）
（4）広報委員会
・ニュースレターの作成（2017年7月　20号）
・10 周年記念誌:平成 29 年度赤い羽根共同募金による広域助成事業助成金（申請:5月26日）
交付決定並びに助成決定通知書交付式に出席（千原理事長出席）
9 月 12 日 13:30-16:30　、ピアザ淡海 207 会議室、　助成金:27 万円
（5）財務委員会、相談活動委員会
運営委員会、事務局にて必要に応じて実施
（6）事務所への入室管理
管理番号の変更実施（番号の変更）:2018年3月1日

(7)大津地方法務局対応

6月26日:「資産の総額の変更」(平成21年度から平成29年度)を大津地方法務局に提出

6月30日:登記官から連絡・面接、「資産の総額の変更」受理できない

懈怠事項:平成21年度からの資料作成・提出申請の未実施

「平成24年4月1日代表権喪失」の手続未実施、理事の変更未実施、など

【事務局:対応実施】

7月25日:法務局に作成資料提出;

平成24年4月1日付理事の代表権喪失、平成24年度から平成29年度までの理事の変更、平成27年度の理事長の交代・印鑑届、平成21年度からの「資産の総額の変更」について

【受理され手続き終了、過料有】

(8)苦情電話への対応

2017年10月30日;連盟事務局より苦情電話の連絡

11月11日;対応の会議実施(12月のSV時に電話相談員の遵守事項について確認を実施)

2018年1月28日;理事会開催(対策決定)

3月3日;連盟事務局に報告

対策 ・毎年4月の電話相談員登録更新時に誓約実施

・養成講座受講生に実習開始時に誓約実施

・誓約内容を事務所内に掲示

・認定式 誓約文を読み上げ誓約を誓う

(9)認定特定非営利活動法人 【申請&認定】

2018年2月9日:滋賀県県民活動生活課県民活動・協働推進室から事務所に電話

「認定NPOについて説明したい」との連絡

2月23日:14時から16時 認定NPOの説明を受ける(場所:淡海ネットワークセンター)

2月27～3月2日:事務局 申請資料作成

3月14日:申請実施(申請書、税の滞納処分がない証明書;国、県、市の3通入手・提出)

4月13日:実態確認実施(県2名来所) 13時30分から約2時間(経理関係、寄付名簿など)

5月11日:認定 「認定特定非営利活動法人 滋賀いのちの電話」

6.調査研究活動

(1)統計資料の作成

2017年1月から12月の電話相談受信記録のデータ一覧を日本いのちの電話連盟から入手し、統計資料を作成した。

作成した資料をホームページ、 ニュースレターおよび広報誌に掲載。

7.事務局

(1)勤務日・時間

毎週の金曜日、土曜日および日曜日、事務所にて事務関係を実施

時間は、原則金曜日及び土曜日は午後、日曜日は11時から17時

(2)実務内容(主な業務)

1)経理関係

入出金処理、会計帳票の整理と入力、財務諸表の作成、会費や講習費などの金銭の授受 等

2)電話相談関係

電話相談担当表の作成、電話相談受信記録の入力・出力、受信記録カード・SDカードの管理、個人毎の実受信時間算出(2012年から算出、個人に配布)、 統計資料の作成・分析 等

3)広報関係

ホームページの作成・管理

4)養成講座関係

募集要項の作成・印刷、 応募用紙の郵送及び応募者の管理、 連絡 等

5)会議関係
理事会・総会の資料作成、 運営委員会の討議資料・議事録作成 等
6)日本いのちの電話連盟関係
会議への出席、 受信記録の入力、 電話、郵便、メールへの対応 等
7)外部関係 会議への参加、マスコミ取材などへの対応 等
8)相談員募集と公開講演会についてプレスリリース (8月24日、30部、県庁広報課)
9)滋賀リビング 公開講演会、相談員募集、資金募集の折込チラシ 8月25日折込 70,090部
配布エリア:大津:17地域〈全地域数33〉、配布部数49905〈全配布部数82735〉、
草津:7地域〈全地域数11〉、配布部数20185〈全配布部数29620〉、
10)自殺予防週間における街頭啓発
・滋賀県立精神保健福祉センター 7時半から8時半 ティッシュ配布
草津駅&彦根駅:各1名参加
・大津市保健所 午後4時から5時 イオンスタイル大津京 1名参加
11)電話担当枠の拡大検討(アンケート実施)
相談員からの要望(6月):電話担当枠、特にA帯、B帯が満員で入れない状態
対策:曜日や時間枠を増やす方策を検討(アンケート実施)
7月30日:アンケート配布、締切8月末
結果:(9月24日の運営委員会)継続して検討、(月～木曜日の担当可:少数)
考えられる案:土日がABC帯、月～金がA又はB帯
12)経理事務及びデータ入力者 募集(2018年1月) 経理事務及びデータ入力者
13)その他 お知らせ連絡の掲示、 名簿の管理、 清掃及び整理、緊急時・重要時の相談員等への連絡、各種資料のファイリング、電話の応対 等

(3)公益財団法人 JR西日本あんしん社会財団からの寄付(概略)
2017年4月25日 2017年度寄付金60万円 受領
2018年1月11日 2018年度助成事業計画書 送付
3月 2018年度寄付受諾書 送付
4月9日 2018年度覚書 送付
4月16日 2018年度助成事業計画書 送付
4月22日 2017年度助成事業実績報告書作成 送付
4月27日 2018年度寄付金60万円 受領

(4)社会福祉法人滋賀県共同募金会 赤い羽根 つかいみちを選べる募金(概略)
9月29日:活動団体エントリー申請書送付
11月21日:活動団体エントリー申請 認可連絡
1月12日:募金配布資料入手
2月11日:13時から理事、講師、賛助会員、寄付等の方々への送付資料作成(589通送付)
(個人、ライオンズ、ロータリー、心療内科等の開業医、団体)
【2017年1～3月:
寄付実績458,570円、本会事務費45,000円、加算助成金200,000円、差引交付金613,570円】
(個人44件274,570円、団体10件184,000円) 【ホームページに使用用途掲載】
【2018年1～3月:
寄付実績395,000円、本会事務費39,000円、加算助成金200,000円、差引交付金556,000円】
(個人45件315,000円、団体5件80,000円)

8. 広報活動

(1) 広報誌の発行

6号;2017年5月　巻頭言;越直美大津市市長

(7号;　巻頭言 草津市長 橋川渉市長、3月12日;健康福祉部 健康増進課あて依頼書送付
認定NPOについて記載　2018年5月発行)

(2) 公開講演会開催

開催:9 月 10 日(日)、大津市民会館　大ホール、　参加者:600 名
13 時 30 分開場、　講演;14 時から 16 時 40 分

講師;ノンフィクション作家　評論家　柳田邦男氏

演題:　「人生に無駄な時間はない、～悲しみにこそ深い意味が～」

(3) ホームページの作成　随時改訂

(4) 寄付依頼、公開講演会のチラシ、相談員募集要項等の送付(クロネコヤマト便)
宛名貼付、封筒詰作業:8 月 6 日(日)実施、
送付数:747部(賛助会員、寄付等の団体・個人などに送付)

(5) 相談員募集と公開講演会についてプレスリリース　(8 月 24 日、30 部、県庁広報課)

(6) 新聞等

1) 中日新聞　4 月 2 日掲載(認定式)
2) 中日新聞　9 月 3 日掲載(相談員募集と公開講演会)
3) 毎日新聞　8 月 27 日掲載(公開講演会)
4) 滋賀報知新聞掲載　9 月 4 日(相談員募集)
5) 京都新聞「ふれあい広場」欄　9 月 4 日掲載(公開講演会)
6) 朝日新聞　9 月 8 日掲載(公開講演会)　遊・YOU・友蘭
7) 読売新聞　9 月 8 日掲載(相談員募集)

9. 「開局10周年記念」

・開局10周年記念実行委員会　(構成;委員長、副委員長、委員)
・記念誌準備中(赤い羽根共同募金による助成、27万円)　　座談会、アンケートを検討
・公開講演会、2018 年 9 月 8 日、13 時 30 分開場、高橋祥友先生、ピアザ淡海大ホール
演題;「気づきと絆で命を守る:自殺予防の基礎知識」
・講演後懇親会開催予定(205号室)

10. 自殺予防会議等について

・滋賀県犯罪被害者等支援連絡協議会総会
開催日時:6 月 16 日
場所:大津市打出浜 1 番 10 号　滋賀県警察本部北棟 2 階ホール
・滋賀県自殺対策連絡協議会
開催日:2017 年 7 月 24 日、　場所;教育会館
・守山市自殺対策連絡協議会　開催日:8月3日
・大津市自殺対策研修会
開催日;9月13日、　場所;大津市生涯学習センター
テーマ「自死は向き合える　誰もが追いつめられることのない社会を目指して」
講師;杉山　春先生
・滋賀県自殺対策トップセミナー　11月10日　場所:ピアザ淡海　大会議室
NPO法人ライフリンク　清水康之氏講演
・大津市自殺対策連絡協議会
開催日:11 月 30 日、　場所:浜大津　ふれあいプラザ 5 階大会議室
・草津市自殺対策委員会　開催日:2018 年 2 月 15 日、
・湖南地域自殺対策連絡協議会　開催日:2018年3月9日

11.日本いのちの電話連盟関係

(1)厚生労働省補助事業

1)フリーダイヤル「自殺予防いのちの電話」の相談電話を受信

2017年4月～2018年3月　毎月10日

受信時間　10時から22時まで12時間受信

2)フリーダイヤル研修開催

開催日:2018年1月28日　時間: 13時30分から15時50分、　21名参加

場所: 南草津市民交流プラザ　中会議室、

講師: 後庵正治先生（東京いのちの電話一期・1971年から2014年、NPO法人P.L.A理事長）

テーマ：「ボランティアのこころといのちの電話」

3)公開講演会開催

開催:9月10日(日)、大津市民会館　大ホール、　参加者:600名

13時30分開場、　講演;14時から16時40分

講師;ノンフィクション作家　評論家　柳田邦男氏

演題:　「人生に無駄な時間はない、～悲しみにこそ深い意味が～」

(2)会議等の出席

1)総会事務局長会議　5月26･27日　富士見町教会(東京)

2)「2017年度研修担当者エリア研修会」　中部･近畿ブロック

テーマ:「相談電話で行う被災者支援」(福島センター)

会場:京都いのちの電話研修室

日時:11月26日(日)　午後1時30分から4時30分、4名参加

3)第41回日本自殺予防学会　自殺予防シンポジウム　会場:つくば国際会議場

開催日;9月24日

4)近畿･東海ブロック会議(理事長＆事務局長会議)

日時:2018年1月23日　11時から16時、　場所:京都いのちの電話　2階セミナー室

(3)その他

インターネット相談員養成講座　1名参加　(連盟に所属として)

7月から養成講座受講(於;奈良センター及び名古屋センター)

12月27日連盟から認定、　(認定者;電話相談員辞任)

特定非営利活動に係る事業会計収支計算書

NPO法人　滋賀いのちの電話　　(単位：円)

自　平成29年 4月 1日　至　平成30年 3月31日

《経常収支の部》

[経常収支の部]		
【経常収入】		
受講料収入	351,600	
助成金収入	2,413,570	
正会員会費収入	57,000	
賛助会員会費収入	136,000	
補助金収入	54,890	
寄付金収入	321,948	
受取利息収入	667	
経常収入　計		3,335,675
【事業費】		
連盟分担金	49,000	
講師報酬	580,320	
調整員給料手当	158,000	
交通費	77,154	
通信費（事業）	57,288	
研修会場費	207,273	
雑費	9,828	
その他事業支出	367,851	
当期事業費 計	1,506,714	
合　　計	1,506,714	
事業費　計		1,506,714
【管理費】		
給料　手当	144,800	
通　信　費	397,333	
水道光熱費	140,937	
旅費交通費	41,080	
接待交際費	1,620	
会　議　費	5,590	
事務用消耗品費	138,915	
備品消耗品費	41,862	
印刷　経費	72,144	
地代　家賃	720,000	
保　険　料	22,750	
雑　　費	17,420	
管理費　計		1,744,451
経常収支差額		84,510
[その他資金収支の部]		
【その他資金収入】		
その他資金収入　計		0
【その他資金支出】		
その他資金支出　計		0
当期収支差額		84,510
前期繰越収支差額		1,562,334
次期繰越収支差額		1,646,844

特定非営利活動に係る事業会計貸借対照表

NPO法人　滋賀いのちの電話

（単位：円）

平成30年 3月31日　現在

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
【流動資産】		【流動負債】	
（現金・預金）		未払金	882,600
現金	12,965	流動負債 計	882,600
当座預金	40,938	負債の部合計	882,600
普通預金	295,873	正味財産の部	
定期預金	2,009,668	【正味財産】	
現金・預金 計	2,359,444	正味財産	1,646,844
流動資産合計	2,359,444	（うち当期正味財産増加額）	84,510
【固定資産】		正味財産 計	1,646,844
（有形固定資産）		正味財産の部合計	1,646,844
什器備品	170,000		
有形固定資産 計	170,000		
固定資産合計	170,000		
資産の部合計	2,529,444	負債・正味財産の部合計	2,529,444

特定非営利活動に係る事業会計財産目録

(単位：円)

NPO法人　滋賀いのちの電話

平成30年 3月31日 現在

《資産の部》		
【流動資産】		
(現金・預金)		
現　　金	12,965	
当座　預金	40,938	
普通　預金		
滋賀銀行瀬田駅前	286,829	
ゆうちょ銀行栗東支店	9,044	
定期　預金	2,009,668	
現金・預金 計	2,359,444	
流動資産合計		2,359,444
【固定資産】		
(有形固定資産)		
什器　備品	170,000	
有形固定資産　計	170,000	
固定資産合計		170,000
資産の部　合計		2,529,444
《負債の部》		
【流動負債】		
未　払　金	882,600	
流動負債　計		882,600
負債の部　合計		882,600
正味財産		1,646,844